

予 算 繰 越 報 告 書

(令和7年6月2日提出)

予 算 繰 越 に つ い て

下記のとおり令和6年度予算を繰越したので、地方自治法施行令第146条第2項及び第150条第3項並びに地方公営企業法第26条第3項の規定に基づき、別紙繰越計算書のとおり報告する。

記

1. 令和6年度八代市繰越明許費繰越計算書
 - (1) 八代市一般会計予算
2. 令和6年度八代市事故繰越繰越計算書
 - (1) 八代市一般会計予算
3. 令和6年度八代市水道事業会計予算繰越計算書
 - (1) 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額
4. 令和6年度八代市簡易水道事業会計予算繰越計算書
 - (1) 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額
5. 令和6年度八代市下水道事業会計予算繰越計算書
 - (1) 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額
 - (2) 地方公営企業法第26条第2項ただし書の規定による事故繰越額

令和7年6月2日

八代市長 中村博生

1. 令和6年度八代市繰越明許費繰越計算書

(1) 八代市一般会計予算

(単位：円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
					既収入特定財源	未収入特定財源			一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
2 総務費	1 総務管理費	泉支所移転関係事業	216,800,000	199,236,000	25,000		189,200,000		10,011,000
		市庁舎施設整備事業 (千丁支所)	8,500,000	8,377,000			7,900,000		477,000
		コミュニティセンター 施設整備事業	12,636,000	11,946,000			11,900,000		46,000
3 民生費	1 社会福祉費	地域介護・福祉空間整備等交付金事業	46,215,000	46,215,000		46,215,000			0
		物価高騰重点支援給付金給付事業（非課税世帯）	619,262,000	167,540,676		167,540,676			0
		物価高騰重点支援給付金給付事業（不足額給付）	463,208,000	463,208,000		463,208,000			0
	2 児童福祉費	保育所等物価高騰対策支援金支給事業（重点交付金）	8,642,000	8,642,000		8,642,000			0
		物価高騰重点支援給付金給付事業（こども加算）	50,738,000	50,692,680		50,692,680			0
4 衛生費	2 生活環境費	清掃センター解体事業	762,098,000	752,553,800			714,900,000		37,653,800
		衛生処理センター解体事業	75,432,000	75,432,000		37,716,000	35,800,000		1,916,000
5 農林水産業費	1 農業費	農産関係一般事務事業	162,000	18,270					18,270

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
					既収入特定財源	未収入特定財源			一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
5 農林水産業費	1 農業費	強い農業づくり支援事業	1,283,817,000	1,283,817,000		1,283,817,000			0
		新基本計画実装・農業構造転換支援事業	1,374,180,000	1,374,180,000		1,374,180,000			0
		持続的畑作生産体系確立事業	39,345,000	39,345,000		39,345,000			0
		市内一円土地改良整備事業	2,400,000	2,399,800	61,000		2,100,000		238,800
		土地改良施設突発事故復旧事業	278,000,000	274,815,000		248,379,000	23,700,000		2,736,000
		農業水路等長寿命化・防災減災事業	61,600,000	39,600,000		25,344,000	7,400,000		6,856,000
		土地改良施設維持管理適正化事業	20,097,000	20,097,000				11,300,000	8,797,000
		非補助土地改良融資事業	7,700,000	0					
		排水機場維持管理事業	3,080,000	3,080,000					3,080,000
		地籍調査事業	72,340,000	72,340,000		54,255,000			18,085,000
6 商工費	1 商工費	広域交流センターさかもと館（道の駅）整備事業（豪雨災害）	144,170,000	15,313,300			15,300,000		13,300
7 土木費	1 土木管理費	災害危険区域における水準点設置事業（豪雨災害）	920,000	920,000					920,000

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
					既収入特定財源	未収入特定財源			一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
7 土木費	1 土木管理費	民間建築物耐震化促進事業	4,275,000	4,275,000	1,349,000	2,926,000			0
	2 道路橋梁費	道路維持事業	145,136,000	145,136,000		75,125,000	69,000,000		1,011,000
		市内一円道路改良事業	279,470,000	178,058,157		74,966,000	92,900,000		10,192,157
		橋梁長寿命化修繕事業	87,680,000	62,967,528		34,634,000	25,500,000		2,833,528
	3 河川費	土砂災害危険住宅移転促進事業	2,207,000	2,206,148		2,206,148			0
		輪中堤内水対策整備事業（豪雨災害）	9,449,000	6,545,000			6,500,000		45,000
	5 都市計画費	都市計画法関係事務事業	16,489,000	16,489,000					16,489,000
		西片西宮線道路整備事業	150,148,000	102,385,578		53,195,000	44,600,000		4,590,578
		公園施設長寿命化対策支援事業	2,371,000	0					0
		都市公園安全・安心対策緊急支援事業	3,317,000	0					0
		八千把地区土地区画整理事業	93,800,000	72,778,500		3,300,000	62,800,000		6,678,500
	6 住宅費	災害公営住宅建設事業	1,507,000	1,507,000		503,000			1,004,000

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
					既収入特定財源	未収入特定財源			一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
10 災害復旧費	1 農林水産業施設災害復旧費	林道施設災害復旧事業	150,175,000	125,298,000		121,709,000	2,600,000		989,000
		林道施設災害復旧事業 (豪雨災害)	309,098,000	272,094,800		265,081,000	6,200,000		813,800
	2 公共土木施設災害復旧費	道路橋梁施設災害復旧事業	34,260,000	22,041,000		12,987,000	6,400,000		2,654,000
合 計			6,840,724,000	5,921,550,237	1,435,000	4,445,966,504	1,324,700,000	11,300,000	138,148,733

2. 令和6年度八代市事故繰越繰越計算書

(1) 八代市一般会計予算

(単位：円)

款	項	事業名	支出 行為額	左の内訳		支出 予定 額	翌年 繰越 額	左の財源内訳					説明
				支出 額	支出 未済額			既収入 特定財源	未収入 特定財源			一般財源	
									国県支出金	地方債	その他		
10 災害復旧費	1 農林水産業施設災害復旧費	林道施設災害復旧事業（豪雨災害）	47,322,000	16,337,000	30,985,000		30,985,000		30,311,000	500,000		174,000	当該箇所に拡大崩壊の兆候があり経過観察等調査に不測の日数を要したことや、入札不調後の契約に向けた調整に時間を要したことから、年度内の完了が困難なため。
10 災害復旧費	2 公共土木施設災害復旧費	道路橋梁施設災害復旧事業	44,539,000	17,800,000	26,739,000	69,388,000	96,127,000		64,116,700	28,800,000		3,210,300	地すべり箇所のボーリング調査に日数を要し、迂回路の選定に時間を要したことから、年度内の完了が困難なため。
合 計			91,861,000	34,137,000	57,724,000	69,388,000	127,112,000		94,427,700	29,300,000		3,384,300	

3. 令和6年度八代市水道事業会計予算繰越計算書

(1) 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発 生 額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不 用 額	翌年度繰越額 に係る繰越を 要するたな卸 資産の購入 限度額	説 明
						企業債	損益勘定 留保資金	工事負担金			
1. 資本的 支 出	1. 建 設 改良費	原水設備改良事業	円 57,343,540	円 7,756,540	円 30,751,600	円 30,750,000	円 1,600	円 0	円 18,835,400	円 0	日奈久配水池改良に伴う送水管布設 においては、地元調整に不測の日数 を要したことにより、当年度内での しゅん工が困難となった事等による もの。
		配水設備拡張事業	円 98,528,000	円 44,736,696	円 50,909,100	円 44,400,000	円 6,509,100	円 0	円 2,882,204	円 0	日奈久配水池改良に伴う配水管布設 においては、地元調整に不測の日数 を要したことにより、当年度内での しゅん工が困難となった事等による もの。 配水管拡張では、下水道建設課発注 の汚水管築造工事と同時施工を行う 配水管布設工事で、関連する発注工 事の工期延長に伴い、当年度内での しゅん工が困難となった事によるも の。
		配水設備改良事業	円 285,859,300	円 67,634,179	円 142,368,600	円 74,850,000	円 41,565,400	円 25,953,200	円 75,856,521	円 0	日奈久配水池改良に伴う場内整備に おいては、関連する送配水管布設工 事で、地元調整に不測の日数を要し たことにより、当年度内でのしゅん 工が困難となった事で本工事にも影響 が及んだ事によるもの。 配水管改良については、関連工事の 工期延長に伴い、当年度内でのしゅ ん工が困難となった事等によるも の。
合 計			円 441,730,840	円 120,127,415	円 224,029,300	円 150,000,000	円 48,076,100	円 25,953,200	円 97,574,125	円 0	

4. 令和6年度八代市簡易水道事業会計予算繰越計算書

(1) 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不 用 額	翌年度繰越額 に係る繰越を 要するたな卸 資産の購入 限度額	説 明
						企業債	損益勘定 留保資金	工事負担金			
1. 資本的 支 出	1. 建 設 改良費	原水設備改良事業	円 20,811,920	円 1,016,620	円 10,142,000	円 0	円 0	円 10,142,000	円 9,653,300	円 0	本工事は、「令和2年豪雨災害」において被災した坂本町西鎌瀬地区における宅地嵩上げ等に伴う水道施設の移設工事であるが、事業発注者の国土交通省との設計及び施工時期の協議に日数を要し、当年度内でのしゅん工が困難となった事によるもの。
		配水設備改良事業	354,810,880	13,886,180	52,685,600	7,000,000	490,000	45,195,600	288,239,100	0	本事業は、「令和2年豪雨災害」において被災した坂本町管内の各地区における宅地嵩上げ等に伴う水道施設の移設工事及び設計業務委託であるが、事業発注者の国土交通省との設計及び施工時期の協議に日数を要したことや、ポンプ場等の追加設計による業務内容の変更により、当年度内でのしゅん工が困難となった事によるもの。
		合 計	375,622,800	14,902,800	62,827,600	7,000,000	490,000	55,337,600	297,892,400	0	

5. 令和6年度八代市下水道事業会計予算繰越計算書

(1) 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

(単位：円)

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳	不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産の購入限度額	説明
1. 資本的支出	1. 建設改良費	管渠施設整備事業	1,081,861,000	538,981,942	470,651,618	国庫補助金 213,152,999 企業債 256,900,000 損益勘定 留保資金 598,619	72,227,440	0	(八代、千丁、鏡処理区管渠整備業務) 入札不調による再入札や、隣接工事との工程調整、地元迂回路確保など関係機関との協議に不測の日数を要したため、当該年度内でのしゅん工が困難となったことによるもの。 (ストックマネジメント改築更新業務) 国の1次補正に伴う追加内示が12月となったため、適正な工期が確保できなかったことによるもの。
		ポンプ場施設整備事業	72,677,000	24,287,112	20,990,000	国庫補助金 10,495,000 企業債 10,400,000 損益勘定 留保資金 95,000	27,399,888	0	(松崎中継ポンプ場耐震診断業務) 耐震診断の前段を行う基礎調査において、土木構造部に耐震性能を満たさない部材が多数あることが判明し、追加で調査を行う必要が生じ、不測の日数を要したため、適正な工期の確保ができなかったことによるもの。 (中央ポンプ場設備更新業務) 入札不調による再入札のため、当該年度内でのしゅん工が困難となったことによるもの。 (松崎中継ポンプ場設備更新詳細設計業務) 耐震診断業務と並行して、設備更新の詳細設計を行う予定としていたが、耐震診断の前段を行う基礎調査に不測の日数を要したため、適正な工期の確保ができなかったことによるもの。
		処理場施設整備事業	217,424,000	152,628,988	43,770,100	国庫補助金 22,786,150 企業債 20,800,000 損益勘定 留保資金 183,950	21,024,912	0	(水処理センター繊維利活用システム設置業務) メーカーにおいて、原材料の在庫が不足し、資材の調達に不測の日数を要したため、当年度内でのしゅん工が困難となったことによるもの。 (八代市浄化槽汚泥処理施設改築業務) 国の補助事業を活用するにあたり、国との協議により、事業費の一部を繰越す必要が生じたため繰越すもの。 (水処理センター設備更新業務) 実施設計において、設備を更新する施設の地盤について側方流動が生じる可能性があると判定され、その対処について追加で検討する必要が生じ、不測の日数を要したため、適正な工期の確保ができなかったことによるもの。
		合 計	1,371,962,000	715,898,042	535,411,718	535,411,718	120,652,240	0	

5. 令和6年度八代市下水道事業会計予算繰越計算書

(2) 地方公営企業法第26条第2項ただし書の規定による事故繰越額

(単位: 円)

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳	不用額	翌年度繰越額 に係る繰越を 要するたな卸 資産の購入 限度額	説明
1. 収 益 的 支 出	1. 営 業 費 用	ポンプ場事業	60,223,000	34,902,613	586,300	損益勘定 留保資金 586,300	24,734,087	0	(中央中継ポンプ場設備更新業務) 電源装置の不具合が令和7年2月に発生し、水処理施設に甚大な影響を与える可能性があるため早急に対応したが、修繕に必要な資材等の調達に一定期間を要するため、当年度内での竣工が困難となったことによるもの。
合 計			60,223,000	34,902,613	586,300	586,300	24,734,087	0	